

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324
ホームページ <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html>
携帯電話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

スルメイカの漁況の見通し(予報期間:5月~7月)

- 石川県沿岸の小型イカ釣りによる水揚量は前年および過去5年平均を下回る見込みです。
- 日本海沿岸の水揚量は前年および過去5年平均を下回る見込みです。

石川県主要港の水揚状況(期間:4月1~15日)

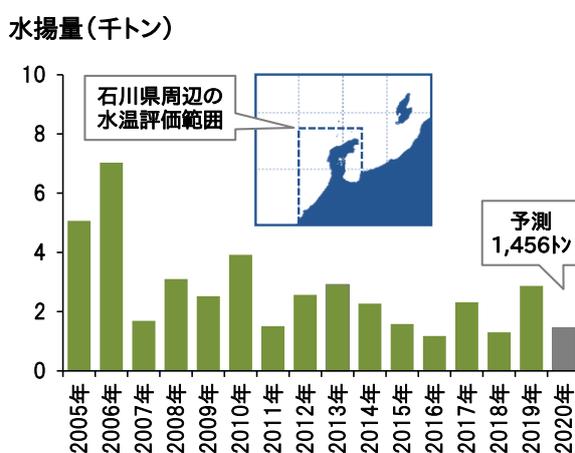
- 定置網ではマイワシが好調でした。

スルメイカの漁況の見通し(予報期間:5月~7月)

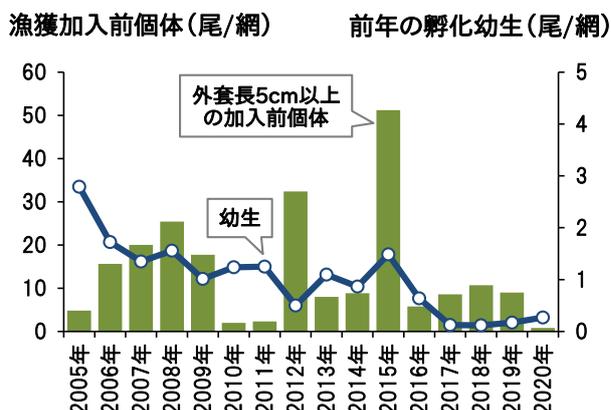
■ **石川県沿岸** 5月中旬の石川県周辺海域の50m深水温が低い年ほど5~7月のスルメイカの水揚量が多い傾向にあります。水温が低いとイカの北上が遅くなり、本県沿岸で漁場が長期間形成されるためと考えられます。海況数値モデルでは、今年5月中旬の50m深水温は前年より高くなると予想されています。また、秋に生まれた孵化幼生はその後成長して春以降に漁獲対象になりますが、昨年秋の孵化幼生の分布密度は低かったことが分かっています(後述)。水温・幼生密度と水揚量の関係式から、今期の小型イカ釣りによる水揚量は1,456トンと見積もられ、前年(2,868トン)および過去5年平均(1,849トン)を下回ると予想されます。

■ **日本海沿岸** 漁獲加入前のスルメイカ(外套長2~10cm程度)の分布量を調べるため、石川県水産総合センター・富山県水産研究所・日本海区水産研究所は4月に日本海で表層トロール調査を行いました。調査時に外套長5cm以上であったイカが5~7月の漁獲対

小型イカ釣りのスルメイカ水揚量(5~7月)



スルメイカ分布量調査の結果



象になります。外套長5cm以上のイカの調査点当たりの平均採集尾数は0.8尾で、前年(9.0尾)および過去5年平均(17.0尾)を下回りました。一方、昨年秋の孵化幼生調査では、調査点当たりの平均分布密度は0.27尾と前年(0.17尾)並みに低く、過去5年平均(0.51尾)を下回っており、今期漁獲されるイカの孵化量は資源が少なかった1980年代の水準にまで落ち込んでいます。また、4月に本州沿岸で行われた調査船によるイカ釣り調査では、全調査点の釣機1台1時間当たりの漁獲尾数(CPUE)の平均値は0.1尾と低く、前年(3.8尾)を下回っており、沿岸への来遊は少ない模様です。以上から、今期の日本海沿岸への来遊量は前年および過去5年平均を下回ると予想されます。日本海沿岸の漁況予報(2020年度第1回日本海スルメイカ長期漁況予報)の詳細については、水産庁の資源評価等推進委託事業のページ(<http://abchan.fra.go.jp/>)をご覧ください。

石川県周辺海域の海面水温(期間:4月15~19日)

■ **沿岸の海面水温** 4月19日の本県周辺(海岸線より30海里程度)の海面水温は12~13℃台で、過去5年平均との差は+0.0~+0.5℃程度でした。

■ **沿岸観測ブイの水温** 今期の水温は11.6~12.8℃で、4月上旬から0.3℃上昇しました。過去5年平均との差は-0.3~+0.5℃でした。

■ **港内の水温** 今期の水温は12.0~13.3℃で、前年同時期との差は-1.5~+0.1℃、過去5年平均との差は-1.0~+0.3℃でした。

沿岸観測ブイの水温(深度10mの値)

観測位置	5日間平均 4/15~4/19	前年差	過去5年平均差
① 橋立沿岸	12.8	-0.6	-0.3
② 富来沿岸	12.4	-0.5	+0.1
③ 門前沿岸	メンテナンス中	データなし	データなし
④ 猿山岬沖	メンテナンス中	データなし	データなし
⑤ 曾々木沿岸	メンテナンス中	データなし	データなし
⑥ 小泊沿岸	11.6	-0.3	+0.1
⑦ 小浦沿岸	11.7	-0.0	+0.3
⑧ 鷯川沿岸	11.7	+0.1	+0.3
⑨ 岸端沿岸	11.7	+0.1	+0.5

港内の水温(深度1.5m・午前9時の値)

観測位置	5日間平均 4/15~4/19	前年差	過去5年平均差
⑩ 橋立港	13.3	-0.9	-0.2
⑪ 宇出津港	12.0	+0.1	+0.3
⑫ 石崎港	12.1	-1.5	-1.0

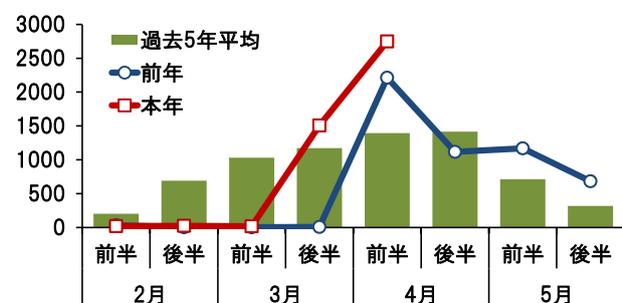
石川県主要港の水揚げ状況(期間:4月1日~15日)

■ **定置網** マイワシは前年を上回り、マジ、サバは前年並み、ブリ・カタクチイワシは前年を下回りました。マイワシは2,747トン水揚げされました。2月前半から4月前半の累計は4,314トンで、前年(2,258トン)を上回り、過去5年平均(4,494トン)並みでした。

■ **底びき網・ごち網** フグ類・ハタハタは前年並み、アマエビ・アカガレイ・ソウハチは前年を上回りました。ハタハタは30トン水揚げされました。2月前半から4月前半の累計は87トンで、過去5年平均(120トン)を下回りました。

■ **刺網・釣り・その他** ベニズワイガニ・ヤナギバチメは前年を下回りました。

単位(トン) 定置網のマイワシ水揚げ



集計期間 4月1日～4月15日 (水揚量の単位はトン)

魚種	水揚港							期間合計	
	橋立	金沢	富来	輪島	珠洲地区	宇出津	七尾地区	本年	前年
定置網									
まいわし			46.8		492.0	813.7	1394.6	2747.1	2211.4
ぶり	0.1		0.1		0.0	12.2	10.9	23.4	32.6
まあじ	0.5		0.2		1.2	0.8	4.9	7.5	6.5
さば	0.0		0.2		2.7	1.3	3.1	7.4	6.4
かたくちいわし					4.6		1.8	6.4	150.4
まだい	0.2		0.3		0.1	0.2	1.9	2.7	1.4
さわら・さごし	1.4		0.3		0.3	0.0	0.6	2.6	0.3
かわはぎ(ウマヅラ)	0.0		0.1		0.3	1.2	0.9	2.5	4.9
するめいか					0.1	0.2	1.8	2.0	10.8
ふぐ類	0.0		0.1		0.0	0.6	0.3	1.0	13.0
まだら	0.0		0.1		0.1	0.3	0.1	0.6	0.8
ひらまさ	0.0		0.0		0.0	0.3	0.2	0.6	0.2
ひらめ	0.1		0.0		0.0	0.2	0.2	0.5	0.5
その他	0.4		0.6		0.4	2.0	3.3	6.7	15.7
合計	2.8		48.8		501.8	833.2	1424.5	2811.2	2454.8
まき網									
さば	—					—			132.6
ぶり	—					—			24.0
うるめいわし	—					—			6.3
まあじ	—					—			1.7
その他	—					—			0.1
合計	—					—			164.7
底びき網・ごち網									
にぎす	0.7	22.9	10.1	1.1	0.5	1.3	—	36.6	43.7
ふぐ類	0.9	1.4	20.0	11.3			—	33.6	35.1
はたはた	10.2	1.2	1.9	2.2	10.5	4.0	—	29.9	25.6
あまえび	3.4	20.0	0.5	3.5	1.7		—	29.0	18.2
あかがれい	15.6	1.6	6.3	4.8	0.1		—	28.4	17.1
そうはち	5.8	1.8		0.6	0.0		—	8.2	2.9
まだら	0.7	0.7	0.8	4.3	1.0		—	7.5	9.1
かわはぎ(ウマヅラ)	0.4	2.8	0.0	0.3			—	3.6	4.3
のとえび(トゲザコヒ [〃] 他)	0.3	2.5	0.0	0.1	0.5		—	3.4	3.1
その他	9.8	8.8	6.5	7.7	2.4	0.4	—	35.7	38.4
合計	47.8	63.8	46.1	35.7	16.8	5.7	—	215.8	197.3
刺網・釣り・その他									
べにずわいがに		28.2	3.9					32.0	42.9
まいわし	0.0						5.1	5.1	4.9
やなぎばちめ(ウスマ ^ハ ル)	0.0	0.0	3.0	0.8	0.0	0.1	0.2	4.1	11.5
わかめ	0.0			0.4	0.6	0.4	0.8	2.3	2.3
ばいがい	0.0	0.2	2.0				0.0	2.2	2.8
まだこ	0.0	0.0		0.1	0.1	0.4	1.6	2.2	2.4
あまえび			2.1					2.1	5.0
ほうぼう	1.5			0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	0.9
その他	2.3	3.3	4.1	6.5	1.3	4.3	6.6	28.4	127.5
合計	62.2	109.6	67.7	51.5	21.7	11.4	14.2	79.8	200.3
総計	14.9	12.1	59.3	14.3	505.6	838.0	1431.1	3106.9	3017.1

注:宇出津は松波港を含む、富来・輪島は一部未集計